

過去の実施概要（追大学生ビジネスプランコンテスト）

回・年度	募集期間	2次審査	杯	部門	応募資格	ちらし
第1回 ・ 2010	10月1日～12月10日	1月17日		社会にニーズがあって供給がない社会に役に立つビジネスプラン（またはビジネスアイデア）であること	追手門学院大学の学生、院生であれば誰でも応募できます。個人、グループは問いません。	
第2回 ・ 2011	7月1日～10月27日	11月26日		ニーズがあるものの供給がない、社会に役立つビジネスプラン（またはビジネスアイデア）であること。	追手門学院大学の学生、院生であれば誰でも応募できます。個人、グループは問いません。	
第3回 ・ 2012	7月1日～10月26日	11月24日		ニーズがあるものの供給がない、社会に役立つビジネスプラン（またはビジネスアイデア）であること。	追手門学院の高校生、大学生、大学院生、ならびに大阪府下の高校及び大学に通う学生であれば誰でも応募できます。個人、グループは問いません。	
第4回 ・ 2013	8月1日～11月1日	11月30日		ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデアであること。	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば1人で何件でも応募することができます。	
第5回 ・ 2014	8月1日～11月3日	11月29日		ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデアであること。	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	

過去の実施概要（追大学生ビジネスプランコンテスト）

回・年度	募集期間	2次審査	杯	部門	応募資格	ちらし
第6回 ・ 2015	8月3日～11月9日	12月12日		ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つ ビジネスプラン・アイデアであること。	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	
第7回 ・ 2016	8月1日～11月8日	12月10日		ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つ ビジネスプラン・アイデアであること。	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	
第8回 ・ 2017	8月1日～11月7日	12月7日		ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つ ビジネスプラン・アイデアであること。	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	
第9回 ・ 2018	8月1日～11月1日	12月6日	FUJITEC杯	ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つ ビジネスプラン・アイデア	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	
第10回 ・ 2019	8月1日～10月31日	12月12日	FUJITEC杯	ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つ ビジネスプラン・アイデア	大阪府下の高校、大学、大学院に通う学生（個人またはグループ。ただし、大学生、大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ）。プラン・アイデアの内容が異なれば何件でも応募することができます。	

過去の実施概要（追大学生ビジネスプランコンテスト）

回・年度	募集期間	2次審査	杯	部門	応募資格	ちらし
第11回 ・ 2020	9月10日～10月31日	12月10日	オンライン FUJITEC杯	特別部門：働く女性のための子育て問題 一般部門：ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデア	近畿2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県）畿圏内の高校、大阪府下の大学・大学院に通う学生 個人またはグループ。ただし、大学生・大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ。 プラン・アイデアの内容が異なれば1人で何件でも応募することができます。	
第12回 ・ 2021	9月10日～10月31日	12月9日	オンライン FUJITEC杯	特別部門：カーボンニュートラルに向けたニュービジネス 一般部門：ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデア	近畿2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県）畿圏内の高校、大阪府下の大学・大学院に通う学生 個人またはグループ。ただし、大学生・大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ。 代表者として応募できるのは「1部門1チームまで」とします。 代表者以外ならば、異なる内容のプラン・アイデアのチームに複数参加・応募できます。	
第13回 ・ 2022	9月9日～10月31日	12月20日	オンライン FUJITEC杯	特別部門：withコロナ、新生活様式でのニュービジネス 一般部門：ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデア	近畿2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県）畿圏内の高校、大阪府下の大学・大学院に通う学生 個人またはグループ（大学生・大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ） 1チームは代表者+メンバー5名の計6名以内とします。 代表者として応募できるのは「1部門1チームまで」とします。 代表者以外ならば、異なる内容のプラン・アイデアのチームに複数参加・応募可能です。 メンバー構成が同じでもプランごとに違うチーム名をつけてください。	
第14回 ・ 2023	9月11日～10月31日	12月19日	FUJITEC杯	特別部門：ダイバーシティに寄与するニュービジネス 一般部門：ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデア	近畿2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県）畿圏内の高校、大阪府下の大学・大学院に通う学生 個人またはグループ（大学生・大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ） 1チームは代表者+メンバー5名の計6名以内とします。 代表者として応募できるのは「1部門1チームまで」とします。 代表者以外ならば、異なる内容のプラン・アイデアのチームに複数参加・応募可能です。 メンバー構成が同じでもプランごとに違うチーム名をつけてください。	
第15回 ・ 2024	10月3日～12月2日	1月29日	FUJITEC杯	特別部門：多様化する災害に備えるニュービジネス 一般部門：ニーズがあるもののこれまで供給がなかった、社会に役立つビジネスプラン・アイデア	近畿2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・三重県・滋賀県・和歌山県）畿圏内の高校、大阪府下の大学・大学院に通う学生 個人またはグループ（大学生・大学院生の場合は、追手門学院大学の学生個人か、1名以上の追手門学院大学学生を含むグループ） 1チームは代表者+メンバー5名の計6名以内とします。 代表者として応募できるのは「1部門1チームまで」とします。 代表者以外ならば、異なる内容のプラン・アイデアのチームに複数参加・応募可能です。 メンバー構成が同じでもプランごとに違うチーム名をつけてください。	